

行雲流水

No. 8 8 - ② 令和3年9月3日発行

明日は、本校かもしれない

校長 寒河江 正人

感染力の強い「**デルタ株 (L452R)**」による「**第5波**」の猛威が止まらない。
先週・今週、近隣市町の小中学校において、「学級閉鎖」「臨時休校」などが生じた。
もうどの学校・学年・学級で感染者が出て、おかしくない状況にある。
「**デルタ株**」に置き換わり、夏休みの前と後では、すでに「**状況は一変した**」と言える。

「**デルタ株**」は、先発の「**アルファ株 (N501Y)**」よりも、感染力が著しく強い。
「**私たちの会話等**」で生じる「**飛沫 (ひまつ)**」に含まれる「**ウイルスの量**」が多い。
スーパーコンピュータ「富岳」による分析では、10%の感染確率に到達する時間は、
「**従来株 (アルファ株)**」が**45分程度**なのに対し、「**デルタ株**」は**20分弱**という。
不織布マスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒・換気が必要なのがうなずける。
また、感染すると「**ウイルス量が爆発的に増えやすい特徴がある**」とのこと。

厚生労働省の統計によると、10代未満及び10代の感染者数の増加傾向が顕著であり、
「第4波のピーク時」の約3倍を超えているとのこと。
幼稚園・保育所、小学校、中学校、高校の子どもを抱える「子育て世代の保護者」には、
不安な材料である。
また、「**子ども由来の家族クラスター**」や「**感染ルートが不明なケース**」も増えている。

さらに、「**従来株 (アルファ株)**」に類似した変異をもつ「**新たな変異株 (N501S)**」が
「**次の変異株**」として、もうすでに国内で多数確認されている。
今秋以降に予想されている「**第6波**」では、「**デルタ株**」を上回る感染力をもつ「**変異株**」
が流行するとのこと。

今を生きる私たちは、「**次々に変異を重ねる新型コロナウイルス感染症**」と向き合いつつ、
乗り越えていかねばならぬのだ。「**そういう時代**」を仲間と共に生きている。
「**今、他校で起きている事実**」は、明日、いやこの後すぐに「**本校にも起こり得ること**」
である。だから、決して「**他人事**」ではない、「**過小評価**」は禁物だ。
「**自分事**」として受けとめて、「**直面する課題 (感染リスク)**」に適切に対応し予防すべく、
生徒諸君一人ひとりの日常生活において、より徹底願いたい。「**先手必勝なり!!**」